



イス
づくり



MY
箸
づくり

- 参加者の声
- ・イスだけでなくテーブルも作ってみたいです。
 - ・普段使わない工具が新鮮で面白かったです。
 - ・木に触れているとついつい夢中になりますね。
 - ・こんなに木の香りをかいたのは久しぶりかも。なんだか癒されました。
 - ・組み立てはババ、色塗りは息子。子供と一緒に過ごせるともいい空間ですね。
 - ・リピーターです(笑) もう1つ欲しくなって、また作りに来ました(笑)(笑)



5月から11月までの第3日曜日に開催される「kitokito(キトギト)マルシェ」。地域の光り輝くものを再発見して暮らしを楽しむことをコンセプトにした市場です。この空間を演出しているのが最上地域の木で作られたイスやテーブル、バンモックなど。まさに地域の光り輝くものとして「最上地域の木」がふんだんに使われています。訪れた方の「自分の家にも欲しい」との声に応え、イスづくりのワークショップも開催。この日は「白と杵でついたお餅を自分で作った箸でたべよう!」をテーマにマイ箸づくりも行われていました。木と暮らすヒントがたくさん散りばめられた空間です。



木の箱に並べられた手作りの品物。やさしい雰囲気与自然と会話もはずみます。



ケヤキの下の手作りツリーデッキ。活動の拠点です。木工体験は毎週土曜日に開催。飛び込みも大歓迎です。



木工グループ代表の 樋口 修 さん

アグリウォーカーズ【新庄市】

やまがた緑環境税活用事業「県民みんなで支える森・みどり環境公募事業」実施団体。平成24年度から、最上地域の木材を使った「日常で使えるおしゃれなもの」をデザインして皆さんに紹介する活動を行っています。

「木もれ日の中で無垢の木材に触れ、自分だけのイスを完成させた時のお客さんの笑顔、最高です。これをきっかけに森を考え、木を身近に感じてもらえれば嬉しいですね。」(樋口さん談)